



Platform for Drug Discovery, Informatics, and Structural Life Science

第3回

創薬等支援技術基盤プラットフォーム 公開シンポジウム(平成27年度)

「知って、使って、進む あなたの研究」

世界最先端の力で創薬につながる生命科学研究を支援しています

我が国の研究開発を通じて医療の向上を目指す新たな組織として、本年4月、日本医療研究開発機構(AMED)がスタートしました。創薬等支援技術基盤プラットフォームはAMEDの一部として引き続き、基盤技術を整備・高度化して全国の研究者に提供し、創薬につながる生命科学分野の最先端研究を支援しています。本シンポジウムでは具体的な支援メニュー、支援技術高度化の現状などをご紹介し、AMED実施研究者、外部研究者、企業研究者の皆様さらなる利用を呼びかけます。

日時：2015年 **10月8日(木)**

10:30~17:25

17:30~19:00 ミキサー(ポスターセッションを兼ねる交流会)

場所：**東京国際フォーラムホールB5**
東京都千代田区丸の内3-5-1

定員：**500名**(参加対象：一般/事前参加登録必要)

参加費：無料



アクセス ● JR線 有楽町駅より徒歩1分、東京駅より徒歩5分
(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)
● 東京メトロ 有楽町線 有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡

参加お申し込みはこちらから <http://www.kuba.co.jp/pford2015/>

お問い合わせ先 シンポジウム事務局
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F 株式会社クバプロ内
TEL:03-3238-1689 FAX:03-3238-1837

プログラム

- 10:30-10:35 ● 開会の辞
田中啓二 (AMED PS/東京都医学総合研・所長)
座長：田中啓二 (AMED PS)
- 10:35-10:50 ● 主催者挨拶
末松誠 (AMED理事長)
- 10:50-11:05 ● AMEDの創薬支援への取り組みについて
目黒芳朗 (AMED戦略推進部医薬品研究課課長)

第1部：当事業が提供する支援 vol.1 (解析・制御・情報拠点紹介)

- 11:05-11:45 ● 構造情報をあなたの研究に!!
千田俊哉 (高工ネ機構・物構研・教授)
- 11:45-12:15 ● 知っているようで意外に知らない、ゲノムと創薬との関係
菅野純夫 (AMED PO/東大院・新領域・教授)
- 13:15-13:45 ● 研究者の自由な発想を生かす創薬研究の支援基盤
小島宏建 (東大創薬機構・特任教授)・津本浩平 (東大創薬機構/東大院・工・教授)
- 13:45-14:00 ● ヒットからリードへつなぐ創薬研究支援の推進
辻川和丈 (阪大院・薬・教授)
- 14:00-14:15 ● アカデミア創薬ステージを押し上げる“ものづくり”
宮地弘幸 (岡山大院・医歯薬・教授)
- 14:15-15:00 ● データクラウドVaProS：異なる階層のデータをつなぐことで見えてくる新たなシーズ
由良 敬 (お茶大・教授/国立遺伝研)

第2部：当事業が提供する支援 vol.2 (最先端技術による支援の実例)

- 15:30-15:50 ● 糖鎖工学・タンパク質工学を駆使して高付加価値抗体を創成する!
高木淳一 (阪大蛋白研・教授)
- 15:50-16:10 ● GPCRをターゲットとした日本発の新創薬戦略
小林拓也 (京大院・医・准教授)
- 16:10-16:40 ● アカデミア創薬を支える研究基盤—創薬標的と標的探索技術
青木淳賢 (東北大院・薬・教授)
- 16:40-17:00 ● 特殊ペプチド：新たな創薬支援シーズとして無限の可能性
菅 裕明 (東大院・理・教授)
- 17:00-17:20 ● 高難度タンパク質を標的とする創薬開発の「鍵」を開けるテクノロジー
横山茂之 (理研・上席研究員)
- 17:20-17:25 ● 講演プログラム終了 第3部ミキサーへのお誘い
吉田賢右 (AMED PO/京産大・シニアリサーチフェロー)

第3部：ミキサー (ホールロビーに設置の各拠点ポスター前にて交流)

- 17:30-19:00 ● ミキサー (ポスターセッションを兼ねる交流会)

※交流会は飲物・軽食を販売します。どなたでもご参加下さい。
※講演者・演題は変更になる可能性があります。



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構